GREEN HOUSE™

フルHD対応デジタルビデオカメラ

取扱説明書

GH-DV30FHDAK

目次

安全上のご注意

安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。
次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、注意事項をお守りください。

■表示の説明

この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。
なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

■絵表示の例

行為を禁止する絵表示

禁止

この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。
(左図の場合､｢禁止｣を示しています。)

注意をうながす絵表示

注意

この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。
(左図の場合､｢注意｣を示しています。)

行為を指示する絵表示

コンセントから
プラグを抜く

この絵表示は、行為を指示する内容を示しています。
(左図の場合､｢コンセントからプラグを抜く｣を示しています。)

警告　異常が発生した場合

	煙が出たら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから外してください。そのまま使用すると火災や感電の危険があります。煙が出なくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。
	発熱したら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから外してください。そのまま使用すると火災や感電の危険があります。発熱がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。
	異臭がしたら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから外してください。そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異臭がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。
	異音がしたら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから外してください。そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異音がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。
	落下や衝撃により破損したら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから外してください。 そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。
	水や異物が内部に入ったら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから外してください。 そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保してください。

警告　電源について

AC100V以外
使用禁止

ACアダプタは、100ボルト交流電源(AC100V)のコンセントにしっかり差し込んでご使用ください。
日本国外の商用電源や船舶などの直流電源でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。

定期的に
プラグを掃除

電源プラグは、定期的に掃除を行ってください。
電源プラグやコンセントにゴミやホコリがたまるとショートの原因となり、火災の危険があります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやホコリを取り除いてください。

コンセントから
プラグを抜く

電源プラグのお手入れは、ACアダプタをコンセントから取り外して行ってください。
電源プラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電の危険があります。

定格超過
禁止

コンセントや延長ケーブル、OAタップなどの定格を超えてご使用にならないでください。
タコ足配線などによって定格を超えると、火災や感電の危険があります。

コード傷つけ
禁止

AC アダプタのコードは、傷つけないでください。
ものをのせたり、引っぱったり、ねじったりなど、無理に取り扱うとコードが傷つき、火災や感電の危険があります。

⚠警告　電源について

 落雷時は 触れない	落雷のおそれがある場合、製品に触れないでください。 感電の危険があります。
 濡れた手で 触れない	濡れた手で電源プラグに触れないでください。 感電の危険があります。
 破損コンセント 使用禁止	破損したコンセントをご使用にならないでください。 コンセントに電源プラグをしっかり差し込んでも、ゆるみがあると、火災や感電の危険があります。破損したコンセントではない、別のコンセントでご使用ください。
 コードひっぱり 禁止	電源プラグをコンセントに抜き挿しする場合、電源プラグを持ってください。 コードを引っぱると、電源プラグやコード、コンセントが傷つき故障の原因となり、火災や感電の危険があります。

警告　設置について

 不安定な場所に置かない	不安定な場所に置かないでください。 不安定な台や振動のある場所、強度の弱い場所に置くと、落下や転倒の危険があります。
 水濡れ禁止	水のかかる場所に置かないでください。 雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用は、水濡れによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。
 禁止	湿度の高いところに置かないでください。 火災や感電の危険があります。
 禁止	異物が浮遊するところに置かないでください。 ホコリや砂、油煙といった異物が内部に入ることによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。
 禁止	温度の高いところに置かないでください。 熱器具の近くや直射日光の当たる場所、閉めきった自動車の中など温度の高いところに置くと、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。

警告　使用について

分解や改造禁止	分解や改造をしないでください。 火災や感電の危険があります。
禁止	子供だけで使用させたり､乳幼児の手の届くところでご使用にならないでください。 感電やケガの危険があります。
禁止	水や異物を入れないでください。 火災の危険があります。
禁止	ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。 衝撃による破損の原因となり、火災や感電の危険があります。また、持ち運ぶ場合は、無理に取り扱わないでください。
禁止	業務用途としてはご使用にならないでください。 過負荷による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。
禁止	運転中はご使用にならないでください。 事故の危険があります。また、運転者の視界を妨げる場所や運転操作の妨げになる場所、運転装置に触れる場所、エアバッグの動作を妨げる場所に置かないでください。
禁止	航空機内でのご使用は、航空会社の指示に従ってください。 事故の危険があります。

⚠注意　使用について

コンセントから
プラグを抜く

長期間ご使用になられないときは、電源プラグを抜いてください。
電源を切っただけでは常に微弱な電流が流れているため、故障した場合、火災の危険があります。

適度な音量で
使用する

適度な音量でご使用ください。
音による周囲への影響に配慮し、適度な音量でご使用ください。

禁止

メモリーカードを、乳幼児の手の届くところに置かないでください。
飲み込むと、窒息や障害の原因となります。

使用上のお願い

末永くお使いいただくために

製品の取り扱いについて

●製品の取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みください。
●製品を移動する際は、メモリーカードを取り出し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
●電源を入れたまま、電源プラグをコンセントから抜かないでください。

製品のお手入れについて

●お手入れの際は、電源を切り、ACアダプタをコンセントから取り外してください。
●汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
●ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。
●化学ぞうきんの使用は、製品を変質させる可能性があります。
●ベンジンやシンナーなど溶剤の使用は、製品を変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
●強力な洗剤の使用は、製品を変色させたり、変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
●殺虫剤や揮発性のものの使用は、引火の可能性があります。
●ゴムやビニールなどを長時間接触させたままにすると、製品の塗装をはがす可能性があります。
●シールやテープを貼ったままにすると、製品を変色させたり、塗装をはがす可能性があります。

製品の温度について

●密閉空間へ設置しての使用や長時間の使用により、製品が暖かくなる場合がありますが、故障ではありません。
●製品の上や近くに、熱で変形しやすいものを置かないでください。
●製品が発熱した場合、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから取り外してください。

結露(つゆつき)について

●温度差の激しいところに設置すると、結露が起こる場合があります。
●結露が起こると、正常に動作せず、故障の原因となる可能性があります。
●結露が起こった場合、電源を切ったまま放置し、結露が乾いてから使用してください。
●寒冷地区での使用は、特に結露に注意してください。

磁気や電磁妨害について

●磁気の影響を避けるため、磁石や磁石を使用した機器を、製品に近づけないでください。
●電磁波の影響をさけるため、携帯電話や電磁波を発する機器を、製品に近づけないでください。
●磁気や電磁妨害によって、映像が乱れたり、雑音が発生したり、大切なデータが消失する可能性があります。

しばらく使用しないときは

●使用後は節電のため、電源を切ってください。

●長く使用しない場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。

メモリーカードの取り扱いについて

●メモリーカードに付属の取扱注意書をよくお読みください。

●保管する際は、静電気や電磁波の発生するところを避けてください。

●端子部に、ゴミやホコリといった異物を付着させないでください。

●折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。

●液体をかけないでください。

●シールやテープを貼ると、コネクタに抜き差しできなくなったり、コネクタを破損させる可能性があります。

データについて

●記憶媒体に保存したデータは、誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。

●記憶媒体に保存したデータは、磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。

●記憶媒体に保存したデータは、温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。

●大切なデータは、他の記憶媒体へのバックアップをお勧めします。

●データの管理は、お客様の責任において行ってください。

免責事項について

●取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

●落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

●火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

●製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

●記憶媒体に保存したデータが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

●製品の使用にともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

●製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

●関連装置との互換性によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

●記憶媒体やデータの状態によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

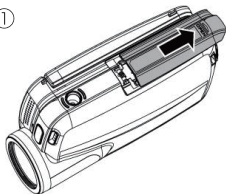
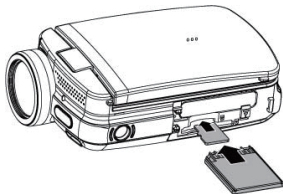
対応メモリーカードについて

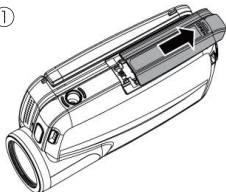
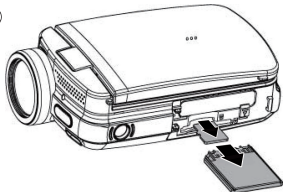
対応しているメモリーカードは次のものです。

SDメモリーカード	(32MB ～ 2GB)	SDHCメモリーカード	(4GB ～ 32GB)
microSDカード	(32MB ～ 2GB)	microSDHCカード	(4GB ～ 16GB)

●上記メモリーカードすべての動作を保証するものではありません。
●MMC(マルチメディアカード)の動作は保証しておりません。
●SD、SDHC、microSD、microSDHC ロゴは SD-3C,LLC の商標です。

メモリーカードの挿入

メモリーカードを挿入する際は、バッテリ・メモリーカード収納カバーを開き(①)、メモリーカードのラベル面を下にしてロックするまで押し込んでください(②)。

①
②
●メモリーカードが挿入されていない場合、撮影したデータは内蔵メモリー(32MB)に保存されます。

メモリーカードを取り外す際は、バッテリ・メモリーカード収納カバーを開き(①)、メモリーカードの中央部を指で押し込み、出た先端をつまんでゆっくり取り出します(②)。

①
②
●撮影中はメモリーカードを取り外さないでください。

本製品について

本製品の特長や機能、付属品を確認します。

システム要件

以下の仕様を満たしたパソコンが必要です。

●Windows 7 / Vista / XP(SP3/32bit)
●USB 2.0 以上の USB ポート
●CD-ROM ドライブ

特長

以下の機能と特長があります。

●5 倍光学ズーム
●タッチパネル式 3.0 型液晶モニター搭載
●カラー・モノクロ・セピアの 3 種類のカラーモード
●写真撮影 (JPEG) 可能
●USB マスストレージ機能
●みんなで楽しめる TV 出力機能

同梱品の確認

パッケージの中に以下のものがすべてそろっていることをご確認ください。

品名	数量	品名	数量
□GH-DV30FHDAK 本体	1 台	□ポーチ	1 個
□専用レンズカバーストラップ	1 個	□専用バッテリ	1 個
□専用 AC アダプタ (180cm)	1 個	□専用 AV ケーブル (80cm)	1 本
□専用 HDMI ケーブル (100cm)	1 本	□専用 USB ケーブル (80cm)	1 本
□アプリケーション CD-ROM	1 枚	□取扱説明書 (本書)	1 部
□1 年間保証書	1 部	□クイックスタートガイド	1 部

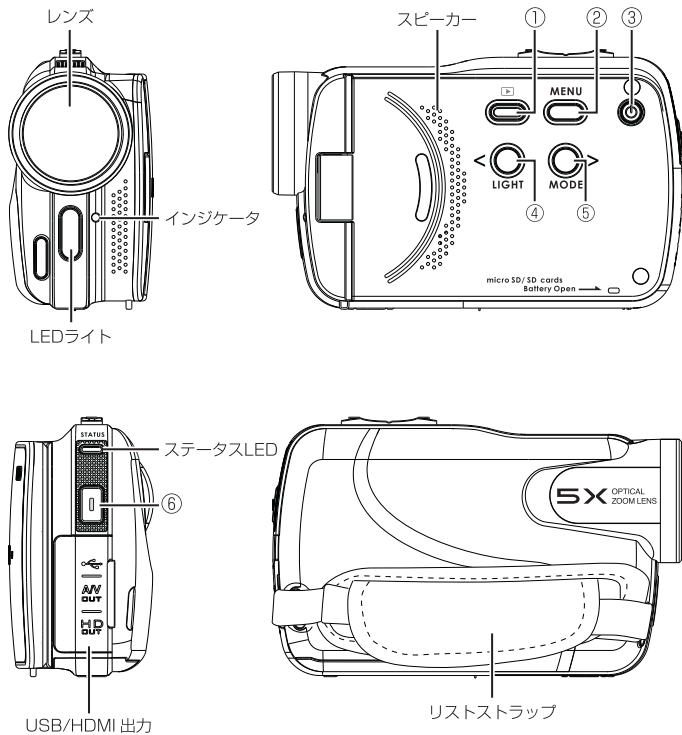
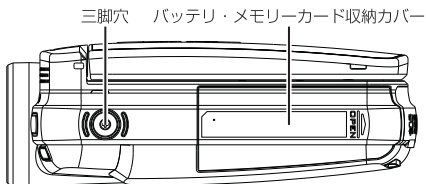
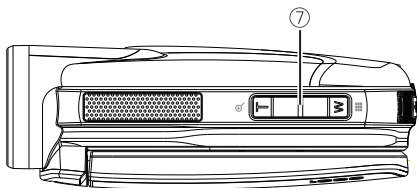
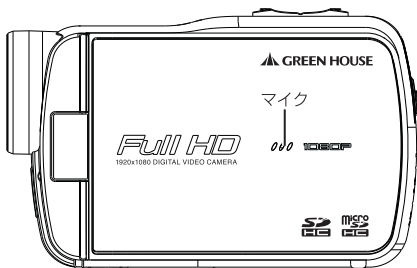
各部のなまえ

レンズ
スピーカー
①
②
③
MENU
<
LIGHT
MODE
>
④
⑤
インジケータ
micro SD/ SD cards
Battery Open
LEDライト

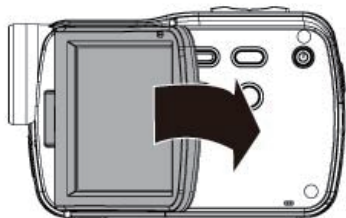
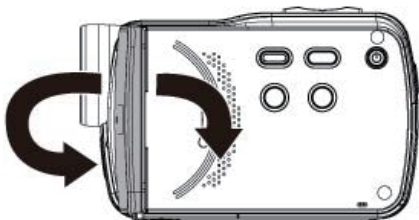
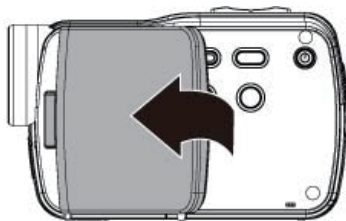
STATUS
ステータスLED
⑥
A/V OUT
HD OUT
5X OPTICAL ZOOM LENS
USB/HDMI 出力
リストストラップ

GREEN HOUSE
マイク
Full HD
1920x1080 DIGITAL VIDEO CAMERA
1080P

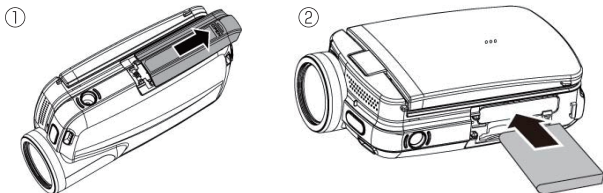
⑦
T
W

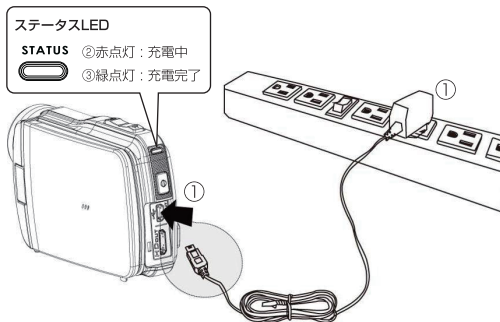
三脚穴
バッテリ・メモリーカード収納カバー
OPEN

①		再生モードになります。
②	MENU	メニューを表示します。
③		電源をオン / オフします。
④	< LIGHT	LED ライトをオン / オフします。 メニューと再生モードではカーソルを移動します。
⑤	> MODE	動画モード / 写真モードを切り替えます。 メニューと再生モードではカーソルを移動します。
⑥		動画や写真を撮影します。
⑦	W T	T : ズームイン W : ズームアウト メニューと再生モードではカーソルを移動します。

LCDスクリーンパネルの調整

LCD スクリーンパネルを 90°開き、見やすい角度に調整してください。

※裏返しに折りたたんで使用することもできます。

バッテリの装着

バッテリを装着する際は、バッテリ・メモリーカード収納カバーを開き(①)、バッテリの端子方向を確認して装着してください(②)。

バッテリの充電方法

専用ACアダプタを本製品とコンセントに挿入します(①)
ステータスLED が赤点灯し、充電中であることを確認します(②)。
ステータスLED が緑点灯に変わったら充電完了です(③)。

●電源がオフ時の場合、充電を開始してから約4時間で満充電となります。
使用しながらも充電できますが、電源オフ時より充電時間が長くなります。

電池容量表示

	電池残量が充分
	電池残量が半分
	電池残量なし
	充電中

●電池容量表示は、おおよその目安になります。
●バッテリは繰り返しの充放電により消耗します。

ステータス LED、インジケータ

	色	意味
ステータスLED	緑点灯	電源がオンになっています。 充電完了です。
	緑点滅	バッテリ残量が少なくなっています。
	赤点灯	充電中です。
	赤点滅	動画撮影中です。
インジケータ	赤点滅	・動画撮影中。 ・動体検知スタンバイ中。 ・セルフタイマーが動作中。 残り2 秒になると点滅が速くなります。

基本操作

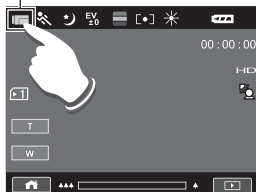
電源をオン/オフする

LCD スクリーンパネルを開くと自動で電源がオンになり、閉じるとオフになります。
LCD スクリーンパネルを開いた状態で ⏻ ボタンを 1 秒以上押すと電源のオン / オフができます。

タッチパネルを操作する

LCD スクリーンパネルに表示されているアイコンを指でタッチすることで、モードの切り替えやメニューの表示が行えます。
アイコンの内容については、「撮影モード (P.23)」「再生モード (P.30)」を参照してください。

動画モード / 写真モードを切り替える

モード ボタンを押すか、LCDスクリーンパネルのモードアイコン / をタッチすると、動画モード / 写真モードが切り替わります。

LEDライトを点灯する

ライト ボタンを押します。

システム設定

日付 / 時間の設定

1. MENU ボタンを押すか、LCDスクリーンパネルの をタッチします。
2. システム設定メニュー を選択します。
3. [日付/時間] を選択します。
4. 年月日と時間を入力します。

ビープ音のオン/オフ

1. MENU ボタンを押すか、LCDスクリーンパネルの をタッチします。
2. システム設定メニュー を選択します。
3. [ビープ音] を選択します。
4. オフ / オンを選択します。

初期設定に戻す

1. MENU ボタンを押すか、LCDスクリーンパネルの をタッチします。
2. システム設定メニュー を選択します。
3. [初期設定に戻す] を選択します。
4. 確認メッセージがでますので、はいを選択します。

自動電源オフ

1. MENU ボタンを押すか、LCDスクリーンパネルの をタッチします。
2. システム設定メニュー を選択します。
3. [自動電源オフ] を選択します。
4. オフ / 3 分 / 5 分から任意の時間を選択します。

言語を変更する

1. MENU ボタンを押すか、LCDスクリーンパネルの をタッチします。
2. システム設定メニュー を選択します。
3. [言語] を設定します。
4. English / 日本語から任意の言語を選択します。

フォーマットする

1. MENU ボタンを押すか、LCDスクリーンパネルの をタッチします。
2. システム設定メニュー を選択します。
3. [フォーマット] を選択します。
4. 確認メッセージがでますので、はいを選択します。

ファイル番号のつけかたを変更する

1. MENU ボタンを押すか、LCDスクリーンパネルの をタッチします。
2. システム設定メニュー を選択します。
3. [ファイル番号] を選択します。
4. シリーズ / リセットから選択します。

画面の明るさを変更する

1. MENU ボタンを押すか、LCDスクリーンパネルの をタッチします。
2. システム設定メニュー を選択します。
3. [LCD輝度] を選択します。
4. 高 / 中 / 低から任意の輝度を選択します

インスタントレビュー表示時間を変更する

1. MENU ボタンを押すか、LCDスクリーンパネルの をタッチします。
2. システム設定メニュー を選択します。
3. [インスタントレビュー] を選択します。
4. 1 秒 / 3 秒 / 5 秒から任意の時間を設定します。

記録メモリーを変更する

1. MENU ボタンを押すか、LCDスクリーンパネルの をタッチします。
2. システム設定メニュー を選択します。
3. [メモリ] を選択します。
4. SD1 / SD2 から任意のメモリを選択します。

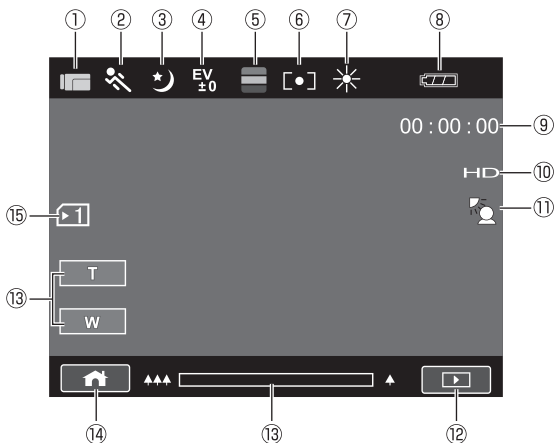
●SD1がSD/SDHCメモリーカードを指し、SD2 が micro SD/SDHC カードを指しています。

音量を変更する

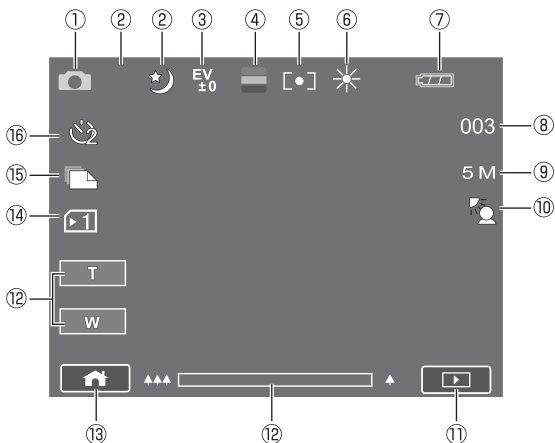
1. MENU ボタンを押すか、LCD スクリーンパネルの をタッチします。
2. システム設定メニュー を選択します。
3. [音量] を選択します。
4. 高 / 中 / 低から任意の音量を選択します。

起動画面を変更する

1. MENU ボタンを押すか、LCD スクリーンパネルの をタッチします。
2. システム設定メニュー を選択します。
3. [起動ロゴ] を選択します。
4. デフォルト / ユーザー設定から選択します。
5. ユーザー設定選択時、メモリーカード内の写真サムネイルが表示されます。
6. 任意の写真を選択します

動画モードの画面

No.	アイコン	説明
①		動画モード
②		動体検知
③		夜景モード
④	EV ±0	露出補正値
⑤		効果
⑥	[•]	測光
⑦		ホワイトバランス
⑧		電池残量
⑨	00 : 00 : 00	録音残り時間
⑩	HD	解像度

No.	アイコン	説明
⑪		バックライト
⑫		再生ボタン
⑬		ズームアイコン
	T / W	ズームボタン
⑭		メニューボタン
⑮	▶1	メモリ状態アイコン ▶1 : SD カード 1 アイコン ▶2 : SD カード 2 アイコン INT : 内部メモリアイコン （メモリーカードがないときに表示）

写真モードの画面

①		写真モード
②		夜景モード
③	EV ±0	露出補正値
④		効果
⑤	[•]	測光
⑥		ホワイトバランス
⑦		電池残量
⑧	003	残り撮影可能枚数
⑨	5 M	解像度
⑩		バックライト

⑪		再生ボタン
⑫		ズームアイコン
	T W	ズームボタン
⑬		メニューボタン
⑭	▸1	メモリ状態アイコン ▸1: SD カード 1 アイコン ▸2: SD カード 2 アイコン INT : 内蔵メモリーアイコン （メモリーカードがないときに表示）
⑮		連続撮影モード
⑯		セルフタイマーモード

アイコンの説明
:動画モードで使用可能を意味します。
:写真モードで使用可能を意味します。

撮影する

撮影
ボタンを押します。

停止 (動画のみ)
撮影中に ボタンを押します。

●メモリーカードや内蔵メモリの保存可能領域がなくなると撮影を停止します。

解像度を変更する

メニューから変更する
1. MENU ボタンを押すか、LCD スクリーンパネルの をタッチします。
2. [解像度]を選択します。
3. 任意の解像度を選択します。

動画モード	
FHD	1920 × 1080
HD	1280 × 720
WVGA	848 × 480
WEB	320 × 240

写真モード	
16M	4608 × 3456 画素 (補間)
8M	3200 × 2400 画素 (補間)
5 M	2592 × 1944 画素
3 M	2048 × 1536 画素

画面のアイコンを押して変更する
LCD スクリーンパネルの解像度アイコンをタッチします。

ホワイトバランスを変更する

1. MENU ボタンを押すか、LCDスクリーンパネルの をタッチします。
2. [ホワイトバランス] を選択します。
3. 自動 / 日光 / 曇り / 蛍光灯 / 白熱灯から任意のホワイトバランスを選択します。

自動	ホワイトバランス自動調整。
日光	直射日光下での撮影に適します。
曇り	曇天時の撮影に適します。
蛍光灯	蛍光灯、やや明るい場所の撮影に適します。
白熱灯	白熱灯、やや暗い場所の撮影に適します。

効果を変更する

1. MENU ボタンを押すか、LCDスクリーンパネルの をタッチします。
2. [効果] を選択します。
3. 標準 / B/W(白黒) / セピアから任意の効果を選択します。

標準	カラー
B/W(白黒)	白黒
セピア	セピア調

測光方式を変更する

1. MENU ボタンを押すか、LCDスクリーンパネルの をタッチします。
2. [測光] を選択します。
3. スポット測光 / 中央部重点測光 / タッチ動体追尾AE から任意の測光を選択します。

スポット測光	スポットの範囲内はより明るく、スポットの範囲外はより暗いです。
中央部重点測光	撮影のセンターポイントで測光します。
タッチ動体追尾 AE	スクリーンをタッチして測光位置を選択することができます。

夜景モードを設定する

1. MENU ボタンを押すか、LCD スクリーンパネルの をタッチします。
2. [夜景] モードを選択します。
3. オン / オフを選択します。

露出補正値を変更する

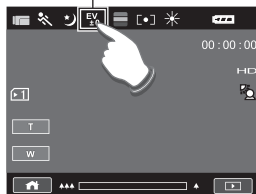
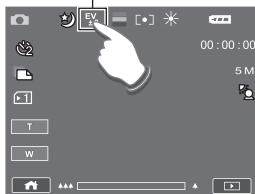
−2.0 〜+2.0 の範囲を 0.5 刻みで調整します。

メニューから変更する

1. MENU ボタンを押すか、LCD スクリーンパネルの をタッチします。
2. [露出補正] を選択します。
3. + / −をタッチし、露出補正値を調整します。

画面のアイコンをタッチして変更する

LCD スクリーンパネルの露出補正値アイコンをタッチします。

露出補正値アイコン

露出補正値アイコン

動体検知撮影をする

1. MENU ボタンを押すか、LCD スクリーンパネルの をタッチします。
2. [動体検知] を選択します。
3. オン / オフを選択します。
4. LCDスクリーンパネルにインジケータが表示され、カメラの前を動く物体が通るとインジケータが増え、カメラの前に動く物体が無いとインジケータは減ります。
5. インジケータが最大時に撮影を開始します。
6. インジケータが最小時に撮影を停止します。

●動体検知機能がオンの場合、自動電源オフ機能は動作しません。

セルフタイマーを設定する

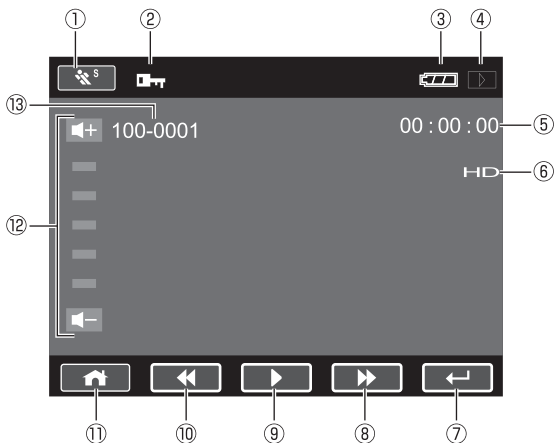
1. MENU ボタンを押すか、LCD スクリーンパネルの をタッチします。
2. [セルフタイマー] を選択します。
3. OFF / 2 秒 / 10 秒から任意の時間を選択します。

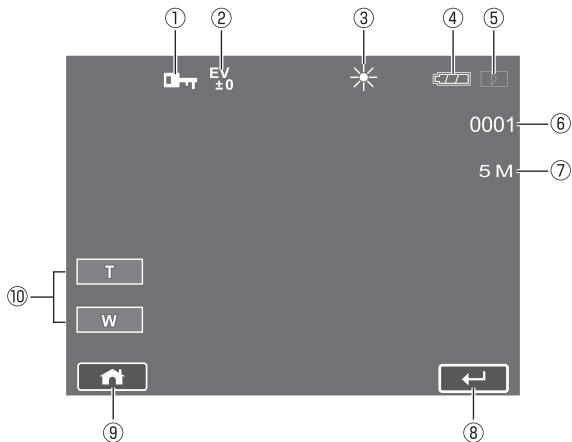
連続撮影する

1. MENU ボタンを押すか、LCD スクリーンパネルの をタッチします。
2. [連続撮影] を選択します。
3. オン / オフを選択します。

再生モード

動画再生モードの画面

①　②　③　④
⑬ 100-0001
00 : 00 : 00 ⑤
HD ⑥
⑫
⑪　⑩　⑨　⑧　⑦

①		スローモーション再生ボタン
②		ファイル保護アイコン
③		電池残量
④		再生モード
⑤	00 : 00 : 00	動画の長さ
⑥	HD	解像度
⑦		戻るボタン
⑧		早送りボタン
⑨		再生 / 一時停止ボタン
⑩		巻き戻しボタン

⑪		メニューボタン
⑫		音量タッチボタン
⑬	100-0001	フォルダとファイルの数量

①		ファイル保護アイコン
②	EV ±0	露出補正値
③		ホワイトバランス
④		電池残量
⑤		再生モード
⑥	0001	残り写真枚数
⑦	5 M	解像度
⑧		戻るボタン
⑨		メニューボタン
⑩	T W	拡大 / 縮尺アイコン

アイコンの説明

:動画再生モードで使用可能を意味します。

:写真再生モードで使用可能を意味します。

再生する

1. MENU ボタンを押すか、LCD スクリーンパネルの をタッチします。
2. 動画を再生する場合は LCD スクリーンパネルの アイコンを選択し、写真を再生する場合は アイコンを選択します。
3. 再生するファイルを選択します。
4. 動画再生モードでは ボタンを押すか、LCD スクリーンパネルの をタッチします。

等倍表示時、以下のように LCDスクリーンパネルを左 / 右にスライドさせることで、前後の動画や写真を選択できます。

一時停止する

再生中に ボタンを押すか、LCD スクリーンパネルの をタッチします。

停止する

一時停止中に レバーを W に操作します。

巻戻し / 早送りする

再生中に LCD スクリーンパネルの をタッチします。

音量を調整する

再生中に レバーを操作するか、、LCDスクリーンパネルの をタッチします。

スロー再生する

1. 再生中にLCDスクリーンパネルの をタッチします。
2. LCDスクリーンパネルの をタッチします。

●外部モニター出力時、スロー再生はできません。

ファイルを削除する

1. MENU ボタンを押すか、LCD スクリーンパネルの をタッチします。
2. [削除] を選択します。
3. 1つ削除 / すべて削除から選択します。
4. 1つ削除する場合は、削除したい写真を表示して 1つ削除を選択します。

ファイルを保護する

1. MENU ボタンを押すか、LCD スクリーンパネルの をタッチします。
2. [保護]を選択します。
3. 1つロック / すべてロックから選択します。
4. 1つ保護する場合は、保護したい写真を表示して1つ保護を選択します。
5. 保護されたファイルは画面上部に が表示されます。

ファイルの保護を解除する

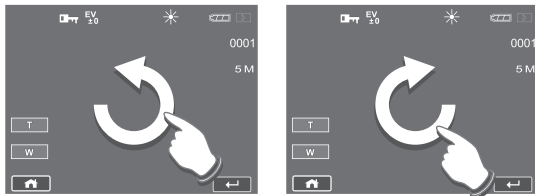
1. MENU ボタンを押すか、LCD スクリーンパネルの をタッチします。
2. [保護]を選択します。
3. 1つロック解除 / すべてロック解除から選択します。
4. 1つロック解除する場合は、解除したい写真を表示して1つロック解除を選択します。

自動再生する

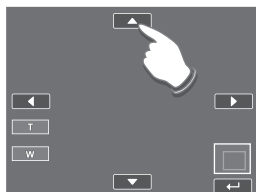
1. MENU ボタンを押すか、LCD スクリーンパネルの をタッチします。
2. [自動再生]を選択します。
3. オフ / 1秒 / 3秒から任意の時間を選択します。

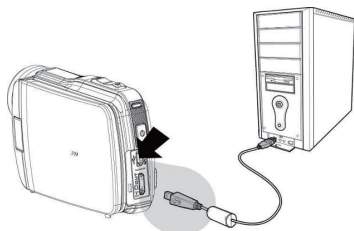
回転する

1. MENU ボタンを押すか、LCD スクリーンパネルの をタッチします。
2. [回転]を選択します。
3. 左90° / 右90° から選択します。

等倍表示時、以下のように LCDスクリーンパネルを時計回り / 反時計回りスライドさせることで、写真を回転できます。

●保護されている写真は回転できません。

拡大表示する

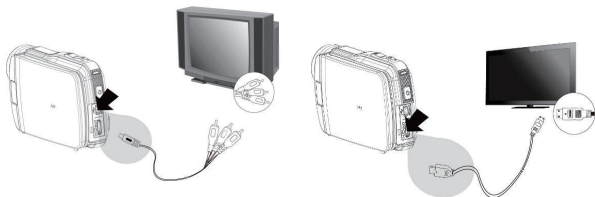
1. 写真表示中に レバーの T を押します。
2. ボタンで表示位置の変更をします。

パソコンに接続する

付属の専用USBケーブルでパソコンと接続することによって USBマスストレージ機能を使用することができます。

USBマスストレージ

Windowsのエクスプローラに内蔵メモリーや挿入されているメモリーカードのディスクイメージを表示します。

1. 付属の専用USBケーブルでパソコンと接続します。
2. カメラの電源をオンにします。

TVに接続する

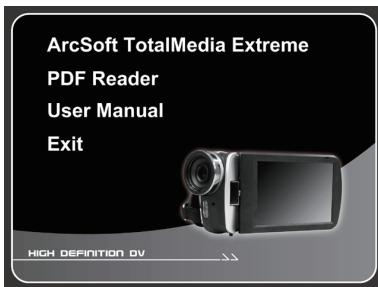
付属の専用AVケーブルやHDMIケーブルでテレビなどに映像を表示します。

付属ソフトウェアについて

付属ソフトウェアのインストール方法を確認します。

※付属ソフトウェアについて、弊社ではサポートをおこなっておりませんので、あらかじめご了承ください。

インストール手順

1. CD-ROMドライブに付属のCD-ROMを挿入します。
2. 言語設定後に下記の画面が表示されます。
3. 以降画面上の指示に従います。
4. インストールが終了したらCD-ROMを取り出します。

●各アプリケーションソフトについての詳細は、アプリケーション内のヘルプファイルをご覧ください。

製品仕様

撮像素子	1/3.2 型 CMOS 500 万画素イメージセンサー
記録メディア	SD/SDHC、micro SD/SDHC メモリーカード (～32GB 別売)
内蔵メモリー	32MB フラッシュメモリー(システムで一部使用)
レンズ	F=1:3.5 ～ 3.7、f=5 ～ 25mm
フォーカス範囲	標準 100cm ～∞ マクロ 10cm ～∞
動画 / 音声記録方式	動画：H.264/AVC(.MOV) / 音声：ADPCM
動画サイズ (フレームレート)	QVGA　：320×240（29.97fps） WVGA　：848×480（59.94fps） HD　：1280×720（29.97fps） Full HD　：1920×1080 (29.97fps)
写真記録方式	JPEG
写真サイズ	3M　：2048 × 1536 5M　：2592 × 1944 8M　：3200 × 2400 (補間) 16M　：4608 × 3456 (補間)
ズーム	5 倍光学ズーム
	4 倍デジタルズーム
液晶モニター	タッチパネル式 3.0 型 TFT 液晶モニター (960×240)
LED ライト	<1m
ホワイトバランス	オート / 日光 / 曇り / 蛍光灯 / 白熱灯
セルフタイマー	オフ / 5秒 / 10秒
搭載端子	専用 10 ピン端子（→USB+AV 出力） mini HDMI 出力端子
信号方式	NTSC
シャッター速度	1/2 ～ 1/4000 秒
自動電源オフ	オフ / 3分 / 5分
電源	専用リチウムイオンバッテリ (1050mAh)
バッテリ充電時間	約4時間
バッテリ持続時間	録画時間　QVGA　：約120分 WVGA　：約90分 HD　：約100分 Full HD　：約90分 再生時間　：約270分
外形寸法	W110 × D68 × H37 (mm)
質量	190g (本体のみ)

トラブルシューティング

	問題	考えられる原因	解決方法
電源	カメラの電源が入らない。	バッテリが正しく装着されていますか?	バッテリが正しく装着されているかご確認ください。
		バッテリの残量はありますか?	付属のACアダプタでバッテリを充電してください。
	カメラの電源が突然オフになる。	バッテリの残量が少なくなっていませんか?	付属のACアダプタでバッテリを充電してください。
		自動電源オフが設定されていませんか?	自動電源オフの設定を無効にしてください。
撮影	撮影モードで ボタンを押しても撮影ができない。	撮影可能枚数/時間がいっぱいになっていませんか?	メモリーカードを交換するか、不要なデータを削除してから撮影してください。
		バッテリの残量が少なくなっていませんか?	付属のACアダプタでバッテリを充電してください。
	画像のフォーカスが合わない。	被写体がフォーカス範囲から外れていませんか?	被写体との距離が適切ではありません。被写体との距離に合わせてください。
その他	「撮影可能枚数/時間」に記載されているとおりの記録ができない。	記録容量が、SDカードに表示している数値より少ない可能性があります。	メモリーカードの仕様や撮影環境によっては、表示されている「撮影可能枚数 / 時間」どおりの記録ができない場合があります。
	SDカードが使用できない。	SDカードが保護されていませんか?	メモリーカードのプロテクトスイッチを解除してください。

故障について

故障については、下記のサポート窓口へご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00 ～ 12:00 / 13:00 ～ 17:00(土日祝日をのぞく弊社営業日)
FAX	03-5421-2266（24 時間受付）
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル 5 階
ホームページ	http://www.green-house.co.jp/

・ 故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」や FAX でお問い合わせください。
・ 弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」からお問い合わせの場合、ユーザー登録が必要になります。
・ お問い合わせの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
・ テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

・本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
・本製品は、日本国外では使用できません。
・本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
・This product can not be used outside Japan.
・We have not responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。
※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。

GH-DV30FHDAK

GREEN HOUSE 株式会社 グリーンハウス

〒150-0013　東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5階
テクニカルサポートダイヤル TEL : 03-5421-0580
グリーンハウスホームページ : http://www.green-house.co.jp/

Ver.1.0